

平成 26 年度 事業報告

平成 26 年 4 月 1 日 から

平成 27 年 3 月 31 日まで

当一般財団法人は、産業廃棄物の適正な処理その他廃棄物に関する各種事業を行うことにより、県民の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与することを目的に設立（平成 3 年 11 月 11 日）された法人であり、県民に信頼される廃棄物処理センターとして廃棄物の受入れを推進し、関係法令等を遵守した適正な処理を行うとともに、廃棄物の適正処理に関する情報の発信や啓発事業に取り組み、県民の快適な生活環境の向上に努めた。

1 廃棄物処理事業

(1) 適正な廃棄物処理・管理の推進

平成 26 年度は、受入れ日数が 242 日で受入量は 56,525 トン（前年度比較 26,188 トン減）、1 日平均受入量では 233.57 トン（前年度比較 109.63 トン減）となり、受入量は前年度比 31.7% の減少（焼却対象廃棄物 9.9% 減、埋立対象廃棄物 34.2% 減）となった。

平成 26 年度受入計画との比較では、3.4% の減となっている。これは、埋立対象廃棄物のうち解体工事に伴って発生するがれき類の受入量が当初見込量を大幅に下回ったことによるものである。

なお、放射性物質が検出された廃棄物の受入れに当たっては、焼却対象廃棄物は 800 ベクレル/kg 以下、埋立対象廃棄物は 8,000 ベクレル/kg 以下のものを受入れたほか、場内の空間放射線量及び放射能濃度（排ガス、排水、自家焼却灰等）についても定期的に計量証明機関に委託し測定を行った。

(2) 第Ⅱ期最終処分場 C 区画整備工事の実施

第Ⅱ期最終処分場 C 区画について、A 区画、B 区画の埋立終了後、継続的に埋立ができるよう、遮水シート、集水管の設置等の整備工事（工期：平成 26 年 4 月 4 日～平成 27 年 4 月 30 日）を実施した（事業費 425,069 千円（税込み））。

(3) 第Ⅱ期最終処分場雨水排水施設補修工事の実施

第Ⅰ期最終処分場外周からの雨水を第Ⅱ期最終処分場の上流管理柵に接続するための雨水排水施設のヒューム管にクラックや段差が生じたことから、適正な排水機能を維持するため平成 26 年 6 月～9 月に補修工事を実施した（事業費 13,663 千円（税込み））。

(4) 電気伝導率異常事象への対応

第Ⅱ期最終処分場地下水集排水設備から排出される水の電気伝導率が平成 26 年 3 月 18 日から上昇した事案について、処分場内に貯留されていた浸出水を排除（水沢浄化センターに水処理を委託）した上で、9 月から原因調査のため A 区画下流部を中心に埋立廃棄物の掘削を行い、12 月に原因箇所を特定するための調査（耐水試験等）を行った。その結果、浸出水集排水管貫通部付近の浸出水導水管を改築することとなり、当該工事の発注に向けて詳細設計・積算を行った（事業費 174,017 千円（税込み））。

(5) 環境保全の推進

環境・水質調査の実施による環境影響評価の継続的監視を行った。排ガス及び排水の一部の項目（ダイオキシン類、COD）で環境保全協定値を超過する事例があったが、再発防止対策を速やかに実施した結果、その後は継続的に協定値以下となっている。

(6) 安全キャンペーンの実施

廃棄物の分別の徹底等を周知するため、いわてクリーンセンター及び施設管理運営委託業者の職員合同で収集運搬業者等に対し、啓発チラシの配布及び説明を行った（1回目：平成26年7月14日～18日／2回目：同年10月6日～14日の期間中の5日間）。

2 廃棄物の適正処理及びリサイクルの普及啓発事業

(1) 事業者等に対する普及啓発

事業者等からの廃棄物処理相談等の機会をとらえ、処理方法の助言やリサイクル事業の取組事例等の紹介を行うなど、普及啓発に取り組んだ。

(2) 電子マニフェストの普及

電子マニフェスト普及のため、広報ポスターの掲出等に取り組んだ（平成26年度電子マニフェスト利用件数5,091件）。

(3) 視察者等に対する啓発

県内外からの視察者（平成26年度498名）等に対し、施設案内やDVD（施設紹介）、パネル（廃棄物の定義と種類、リサイクル事業例等）、廃棄物サンプル等を使用して、最終処分場の現状や不法投棄の防止、リサイクルの促進など、環境保全への意識啓発に取り組んだ。

また、隣接する余熱利用施設「えさしグリーンパーク」内に余熱利用に関するパネルの常設展示を行い、廃棄物処理事業に対する県民（利用者）の理解促進に取り組んだ。

(4) 情報公開

ホームページ内容を概ね毎月2回以上更新し、最終処分場等施設や環境測定結果等に関する最新情報を提供した（平成26年度閲覧件数11,404件）。

（主な掲載項目）

- ・ 事業団概要、施設概要、利用案内、施設見学案内、種類毎の受入基準
- ・ 搬入予約、処理料金、事業計画及び収支予算、事業報告及び決算
- ・ 環境測定結果、廃棄物一口メモ、廃棄物処理Q&A等

3 自然環境保全等事業

(1) 周辺環境美化活動

いわてクリーンセンター及び施設管理運営委託業者の職員合同でセンター周辺道路の環境美化活動「クリーン作戦」を年2回行った（1回目：平成26年4月7日／2回目：同年10月20日）。

(2) 希少植物保全事業

ビオトープに移植した希少植物の生育状況を定期的に観察・調査し、必要に応じて専門家の意見を参考に保全を図った。

また、児童等を対象に希少植物観察会を開催し、希少植物の保護や自然環境保全の意識の高揚を図った（平成26年8月2日 児童25名、保護者等16名）。

4 管理業務等

(1) 理事会開催

開催月日	会議名	開催場所	会議議案
平成26年 4月23日	第13回理事会	(決議の省略)	1 理事候補者の選任 2 第5回一般財団法人クリーンいわて事業団臨時評議員会の開催
平成26年 5月15日	第14回理事会	岩手県水産会館	1 平成25年度事業報告の承認 2 平成25年度決算の承認 3 平成25年度公益目的支出計画実施報告書の承認 4 長期収支計画の承認 5 理事候補者の選任 6 一般財団法人クリーンいわて事業団定時評議員会の開催
平成26年 5月30日	第15回理事会	(決議の省略)	1 理事長の選定
平成26年 7月23日	第16回理事会	いわてクリーンセンター	(報告事項：職務執行状況の報告) (施設見学：焼却施設及び処分場)
平成26年 11月5日	第17回理事会	岩手県産業会館	1 平成26年度収支補正予算 (報告事項：職務執行状況の報告)
平成27年 1月22日	第18回理事会	岩手県産業会館	(報告事項：職務執行状況の報告)
平成27年 3月17日	第19回理事会	岩手県水産会館	1 平成26年度収支補正予算 2 平成27年度事業計画及び収支予算 3 第6回一般財団法人クリーンいわて事業団臨時評議員会の開催 (報告事項：職務執行状況の報告)

(2) 評議員会開催

開催月日	会議名	開催場所	会議議案
平成26年 4月30日	第5回 臨時評議員会	(決議の省略)	1 理事の選任
平成26年 5月30日	第3回 定時評議員会	岩手県産業会館	1 平成25年度決算の承認 2 長期収支計画の承認 3 理事の選任
平成27年 3月27日	第6回 臨時評議員会	岩手県水産会館	1 平成27年度事業計画及び収支予算